

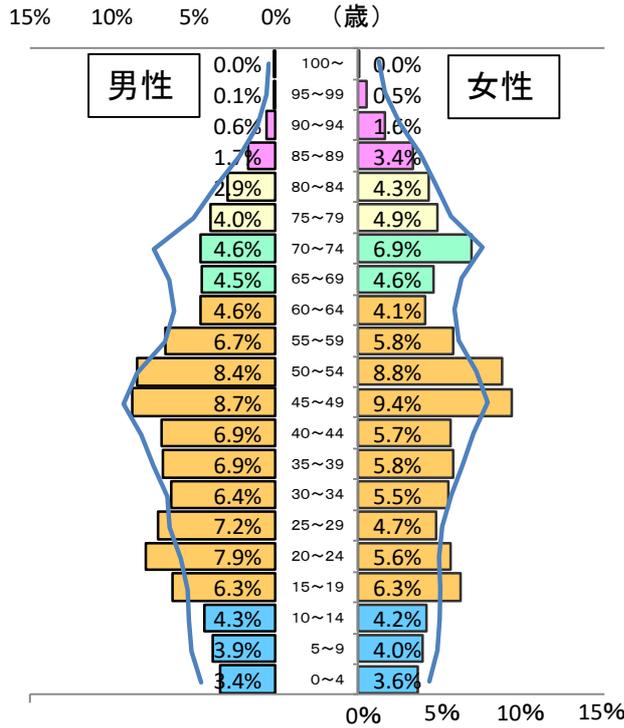
37. 陽東地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：8,825人（男性4,514人，女性4,311人）
 - ・ 世帯数：4,289世帯（1世帯あたり2.06人）
 - ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：3,985人
 - ・ 高齢化率：22.3%（市全体25.7%）
 - ・ 後期高齢者比率：12.0%（市全体12.5%）
 - ・ 要介護認定率：23.4%（市全体18.0%）
- 資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	11.7%	12.9%
15~64歳	66.0%	61.4%
65~74歳	10.3%	13.2%
75~84歳	8.0%	8.6%
85歳以上	3.9%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	51.5	62.9
老年人口指数	33.8	41.8
年少人口指数	17.7	21.0
老年化指数	190.4	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	0.4%	2.3%
第2次産業	31.0%	25.4%
第3次産業	64.9%	68.6%

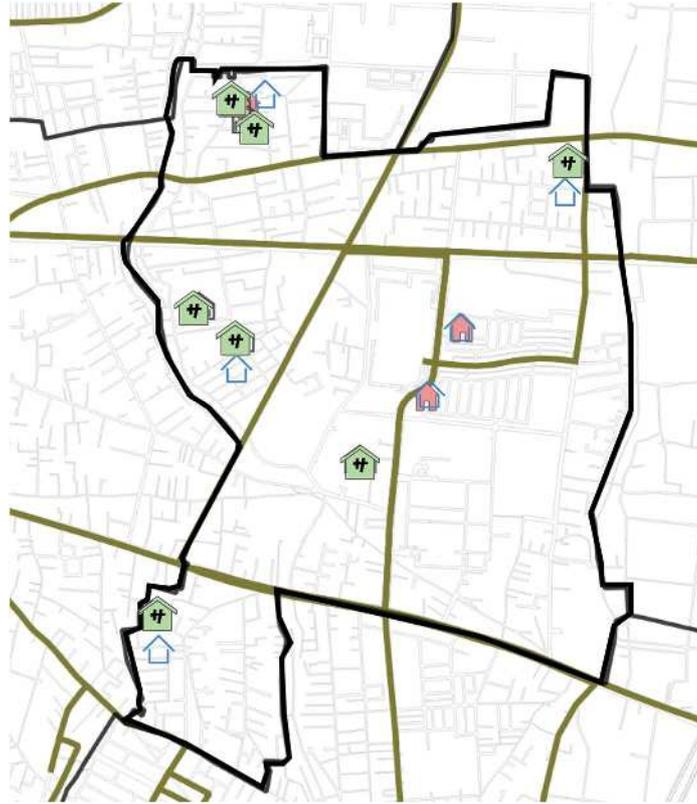
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	13自治会
	加入世帯数	2,076世帯
安全・安心にかかる取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境点検活動 ・ 交通安全運動 ・ 防犯パトロール活動 ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施（5月） ・ HUGシミュレーション実施12.4 	
スポーツ行事	10月：体育祭（中止）	
地区イベント	7月：夏祭り（開催）打ち上げ花火のみ7.31 10月：陽東祭（開催）10.15 12月：ウインターカーニバル（開催）12.11	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源			
バス路線（本数）	304 本(平日)	運動施設等	0 施設
バス停	17 停留所	健康遊具公園	2 場所
駅	0 駅	地域集会所	6 場所
学校（小中高）	1 校	ふれあい・いきいきサロン	7 場所
地域行政機関	1 施設	スーパードラッグストア	4 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	10 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	8 施設

【地域の質的状況】

・ 陽東地区は、かつては雑木林や栗畑が多くみられたが、現在は JR 宇都宮駅までのアクセスが良いことから分譲地となり住宅地が広がっている。平成 16 年に地区内に大型商業施設が誕生し、地域の核となっている。買い物などの生活に便利であり、平出工業団地や清原工業団地へ通勤しやすいため、若い世帯も増えており、昔ながらの住宅地と新興住宅街が存在する地区である。今後 LRT の開業に伴い、更なる交通の利便性が期待できる。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

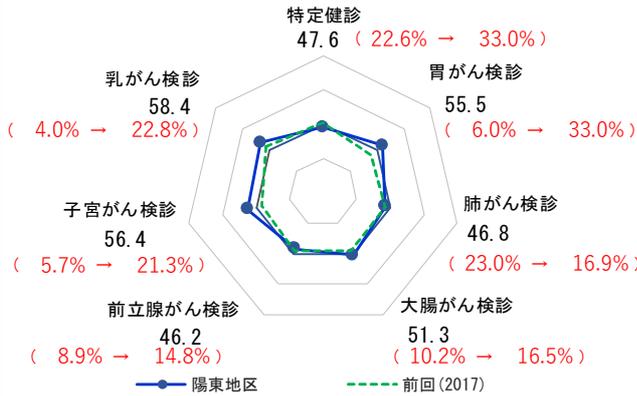
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値, * 90, * 10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

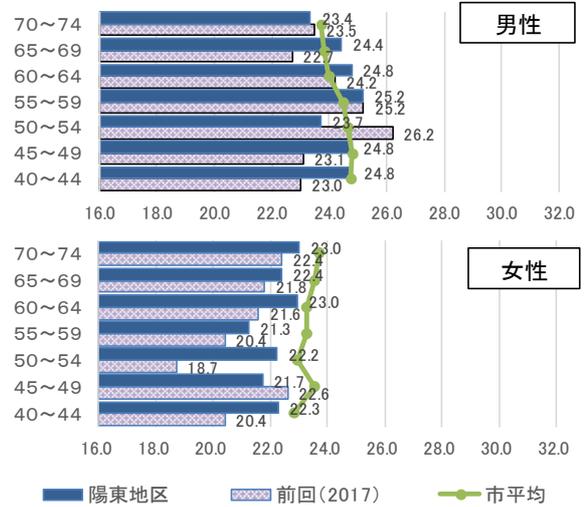
(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
 胃・肺・大腸がん: 40歳以上
 前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
 子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
 乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
 (40歳以上は2年に1回)



* ()内は実際の受診率の経年変化を指す
 資料: 令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

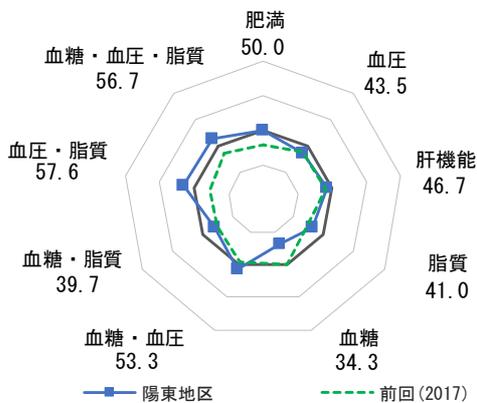
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

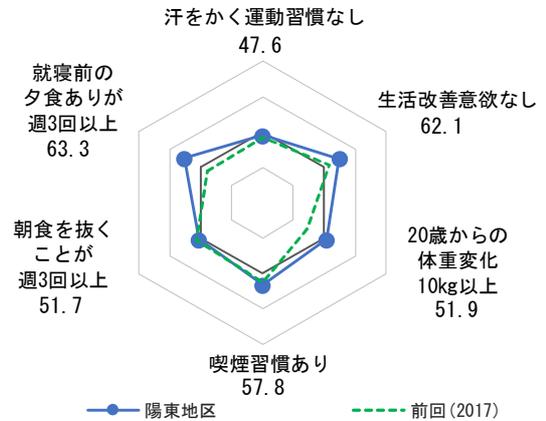
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

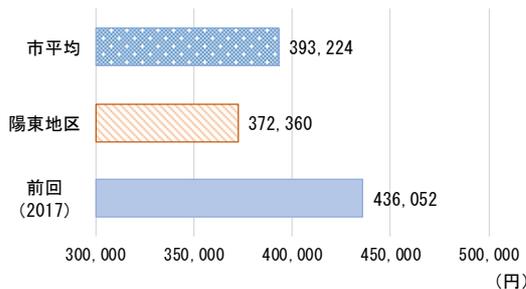


資料: 令和3年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

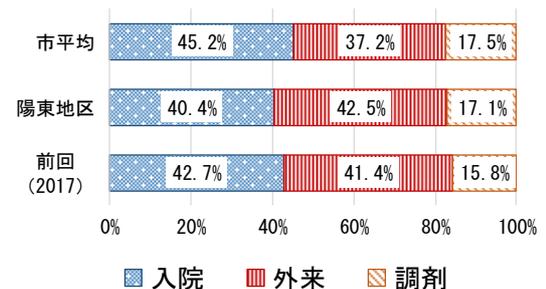
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	4.04% (↓)	4.23%
高血圧症	8.33%	5.83% (↓)	4.48%
脂質異常症	0.02%	0.01% (=)	3.98%
高尿酸血症	0.84%	0.57% (=)	0.09%
脂肪肝	0.08%	0.08% (=)	0.40%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.57%
脳出血	0.15%	0.03% (=)	0.29%
脳梗塞	0.90%	0.48% (=)	1.88%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	0.92% (↓)	5.04%
心筋梗塞	0.12%	0.02% (=)	1.51%
がん	4.46%	6.81% (↑)	10.59%
筋・骨格	11.37%	9.60% (↓)	9.14%
精神	2.77%	2.98% (=)	2.16%
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	0.22%	0.05% (=)	0.09%
慢性腎不全	1.74%	1.54% (=)	10.33%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65 歳以上

	地区	(市全体)	前回
1号被保険者数	1,967人		2,291人
認定者数	460人		392人
認定率	23.4%	18.0%	17.1%

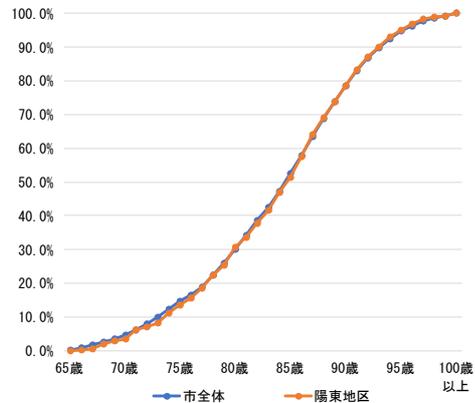
要支援	人数		構成比	市全体	前回
	要支援1	要支援2			
要介護	要支援1	63人	28.0% (↓)	32.6%	26.3%
	要支援2	66人			
	要介護1	95人	39.6% (↑)	34.7%	42.6%
	要介護2	87人			
	要介護3	54人			
	要介護4	57人	32.4% (=)	32.7%	31.1%
	要介護5	38人			

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

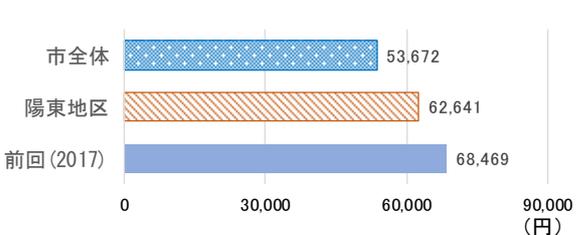
(対象) 65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

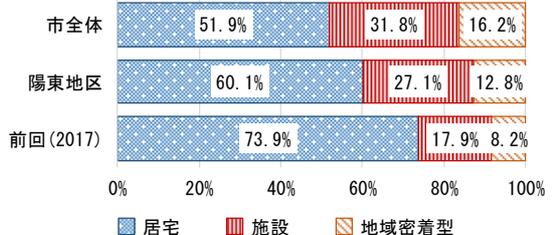
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

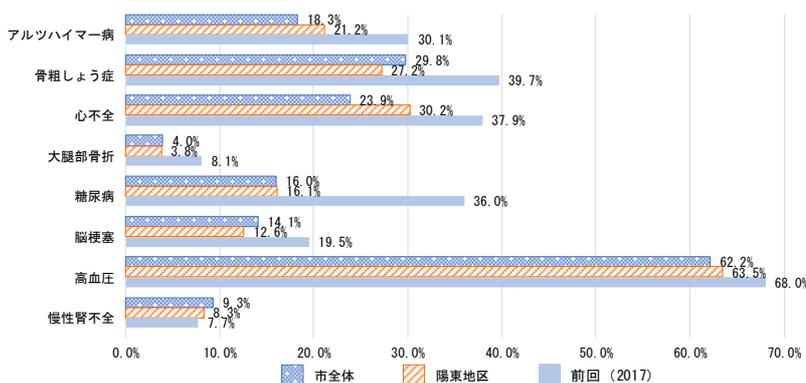
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

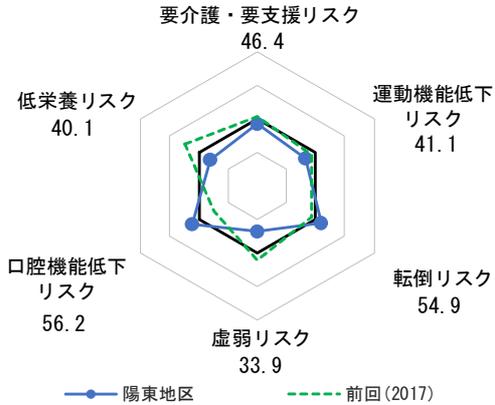


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

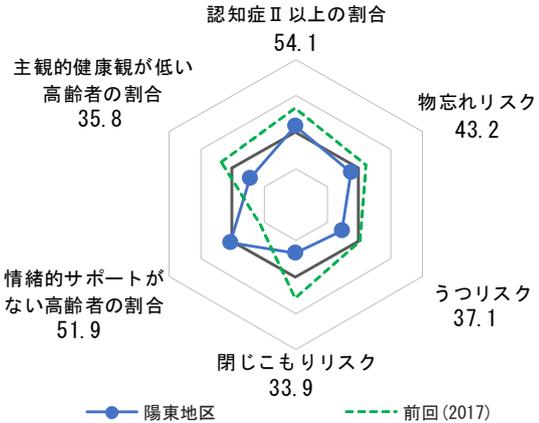
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



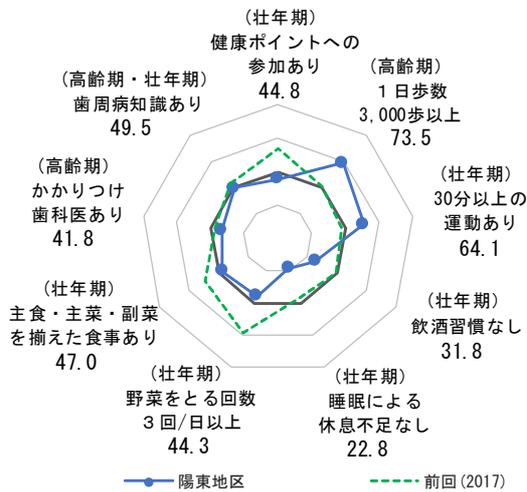
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



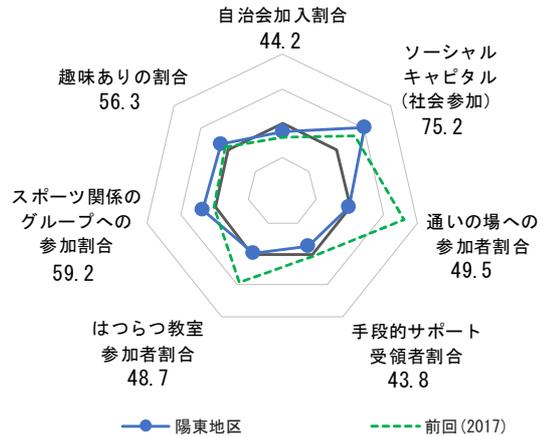
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



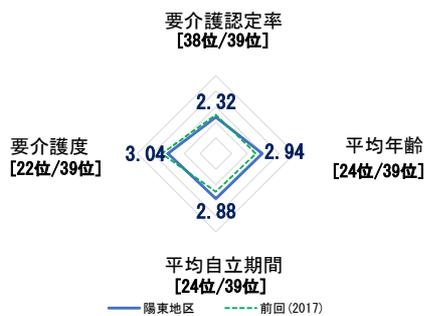
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

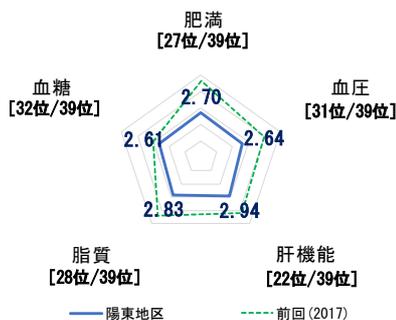
① 介護健康度

11.18点/20点 (低い)
【26位/39地区】



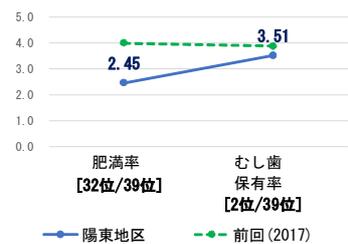
② 生活習慣健康度

13.71点/25点 (低い)
【29位/39地区】



③ 子ども健康度

5.96点/10点 (低い)
【23位/39地区】



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて低い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第2次産業」の占める割合が特に高い。
- ・ 地区活動は、季節ごとのイベントがあり、家族で参加できるものが多い。また、安全で安心した生活が送れるよう、訓練や見守り活動などの取り組みがある。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「乳がん」「子宮がん」「胃がん」がやや高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血圧・脂質」「血糖・血圧・脂質」はやや高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「就寝前の夕食ありが週3回以上」「生活改善意欲なし」が高く、「喫煙習慣あり」がやや高い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市全体に比べて低く、医療費の内訳は、市全体に比べて「がん」は高い。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べて特に高い。
- ・ 1件当たり介護給付月額、市全体に比べて特に高く、サービス別介護給付額の割合は、「居宅」が特に高い。
- ・ 要介護認定者の有病率は、市全体に比べて「心不全」は6ポイント以上高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「口腔機能低下リスク」はやや高い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて高い項目はない。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「睡眠による休息不足なし」が特に低く、「飲酒習慣なし」が低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「ソーシャルキャピタル(社会参加)」は特に高く、「手段的サポート受領者割合」「自治会加入割合」はやや低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「要介護認定率」は市全体に比べて低い。
- ・ 生活習慣健康度は、「肥満」「血圧」「肝機能」「脂質」「血糖」は市全体に比べて同等である。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」は市全体に比べて低く、「むし歯保有率」は高い。

イ 地域の課題

- ・ 陽東地区においては、生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血圧・脂質」「血糖・血圧・脂質」は高い。行動特性は「就寝前の夕食ありが週3回以上」「生活改善意欲なし」が高いことから、生活習慣病予防のため、正しい知識の普及啓発を行う取組が必要である。
- ・ 高齢化率は、市全体に比べて低い。社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「ソーシャルキャピタル」が高いことから、高齢者の健康の保持増進と介護予防を推進するため、家に閉じこもることのないよう、平成30年12月に設置された「陽東地区支え愛会」(第2層協議体)における声かけ見守り活動などを、より一層進めていく必要がある。